

しのばず自然観察会より 2017-04 2017.04.09

2017年5月の活動 その1 第4回上野しのばず学習会

テーマ：上野公園の歴史4：彰義隊と墓所の明治150年

と き：5月27日(土)

時 間：午後1時45分開場 学習会午後2時 - 4時 交流会と後片付け 5時までに終了

場 所：「谷中の家」台東区谷中3-17-11 路地に面した壁面を木で格子状に覆った建物です。東京メトロ千駄木駅西日暮里寄り出口より徒歩7分、またはJR・京成日暮里駅北口より徒歩10分、またはJR西日暮里より徒歩7分(別紙地図参照)

(しのばず自然観察会の作業所ではありませんので注意してください。)

共 催：しのばず自然観察会、上野のお山を学ぶ会

参加費：両会の会員は無料、会員外200円(資料代)

☆しのばず自然観察会は1975年9月に上野彰義隊墓所(当時)を拠点に発足しました。

2017年5月の活動 その2 6月の上野公園観察会下見調査

と き：5月28日(日) (雨天実施)

集 合：午前10時 JR上野駅公園口前(信号向かい側、緑の旗が目じるし)

持ち物 筆記用具、弁当、飲み物、雨具、敷物、あれば双眼鏡

参加費 調査のため、なし

6月の公開観察会「上野公園・不忍池自然と歴史的環境めぐり」の下見調査です。下見調査は観察対象と向き合い、自分と環境との付き合いを深める機会です。終了後、谷中の作業所で6月の活動の準備・打ち合わせをします。

2017年6月の活動 上野公園・不忍池 自然と歴史的環境めぐり

と き：6月4日(日) (雨天実施)

集 合：午前9時(会員外は9時30分) JR上野駅公園口前(緑の旗が目じるし)

持ち物 筆記用具、弁当、飲み物、雨具、敷物、あれば双眼鏡

参加費 300円

6月は環境の日恒例の公開観察会「上野公園・不忍池自然と歴史的環境めぐり」です。しのばず自然観察会のメインフィールドである上野公園・不忍池の魅力・アメニティを会員外に紹介する機会です。例年通りの予定です。知人などをお誘いください。会員は9時集合で、資料整理、受付をします。終了後、谷中の作業所で通信の発送と今後の活動の打ち合わせをします。

2017年3月の活動 小山田緑地自然観察ハイキングより

まだ早春の風が冷たい3月19日(日)、天気は晴れ、13名が参加して多摩丘陵を歩きました。唐木田駅から大妻女子大学を経て小山田緑地の飛び地入り口になり、雑木林の下に入ると、ヒサカキの花の匂いが鼻をつきました。福神漬のようだと言う意見と、酸っぱい嫌な臭いだと言う意見がありました。この辺りは戦国時代から豪農の畑があり、その後継の方が今も農家を続けています。

一行は足の弱い人もいて、ゆっくり歩きトンボ池まで降りてまた登るグループと尾根をそのまま行く人に分かれ、アサザ池で合流して昼食となり、本園に着いたところで早く帰る人は大泉寺バス停に向かいました。残った人で本園を縦断し、扇橋からバスで多摩センターへ向いました。また、一人はフルコースの小野路城址を経て小野神社前からバスで帰りました。

いつもは4月に来ていましたが、今回は3月半ばで花がほとんどまだで、タマノカンアオイの花も見つかりませんでした。かろうじて、モミジイチゴ、カントウタンポポ、クサボケ、タチツボスミレなどの花が見られました。野鳥もあまり目立たず、昼食時にジョウビタキが現れました。なお、小野路城址コースでは、シュンランの花やアオサギが見られ、ガビチョウの声が聞かれました。



モミジイチゴ



キタキチョウ



ジョウビタキ

本当はジョウビタキが一番大きいのですが、写真では小さい生き物が拡大されています。

しのばず自然観察会 事務局 〒110-0001 台東区谷中3-1-9 小川潔 方
1975年創立 電話 03-3828-8775 URL: www.ac.auone-net.jp/~sinobazu/
郵便振替 00100-8-84609 しのばず自然観察会 年会費 2,000円 ほかに行事参加費

2016年以前の会費未納の方もお忘れなく！ 退会の場合は早めに葉書で事務局へ。